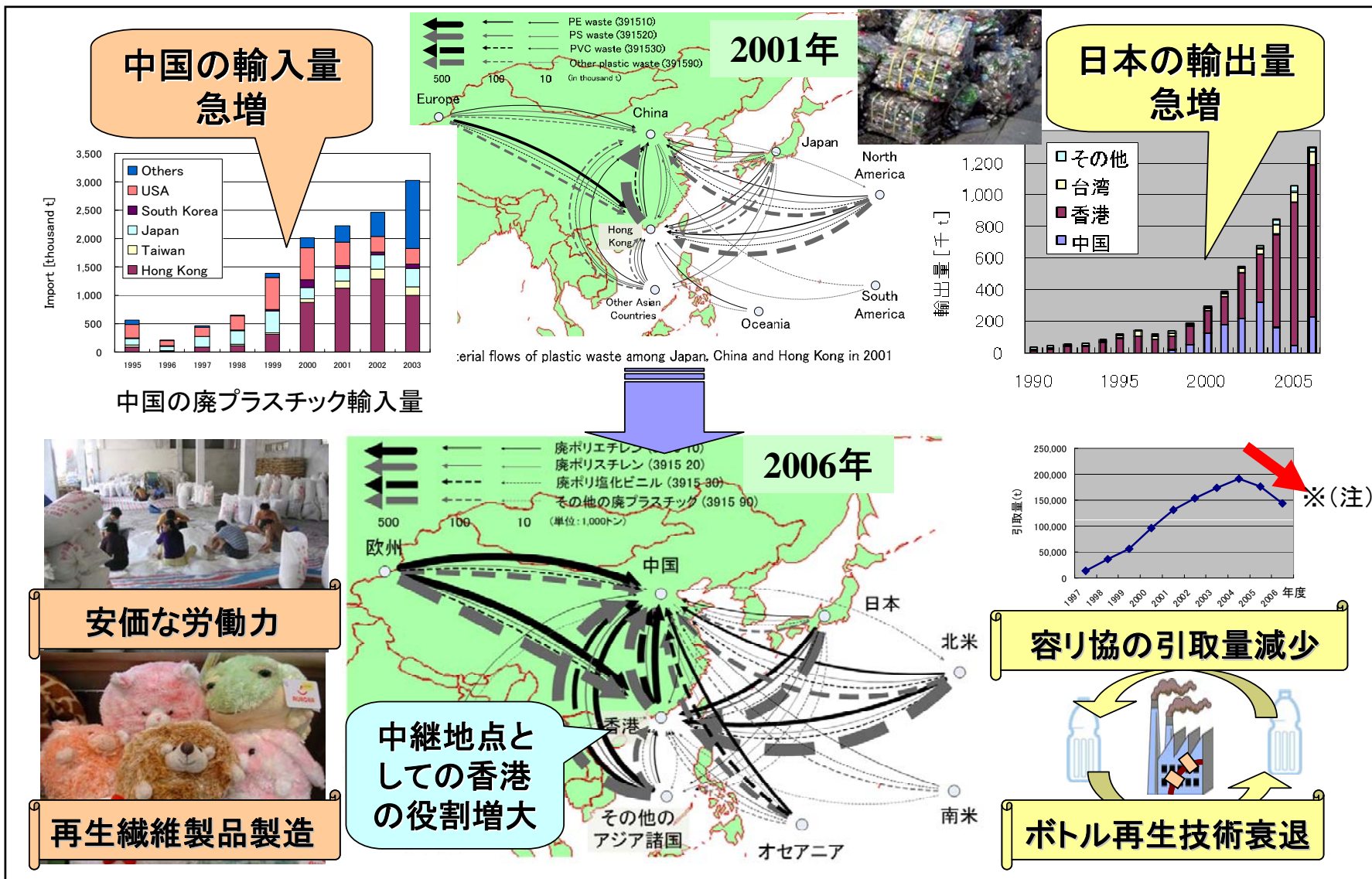


国際資源循環の事例

● 日本・中国・香港における1990年代以降の廃プラスチックの状況



<出典> 国立環境研究所 ※(環境省注): 容器包装リサイクル法の改正により、容リ協の引取量は今後上昇に転じる見込み。